

平成22年度（平成22年4月～平成23年3月）の決算が、9月市議会で認定されましたので、市の決算状況をお知らせします。（市のホームページでもご覧いただけます。）

御所市ホームページ ☎ <http://www.city.gose.nara.jp/gyousei/zaisei/>

平成22年度 会計別決算額

△はマイナスを表します。（単位：万円）

会計名	歳入 A	歳出 B	差引 C = A - B	繰越額 D	実質収支額 E = C - D	単年度 収支額	前年度 実質収支額	
一般会計	141億7,302	142億2,024	△4,722	9,904	△1億4,626	6億7,598	△8億2,224	
特別会計	国民健康 保険事業	37億767	38億2,816	△1億2,049	0	△1億2,049	4,409	△1億6,458
	老人保健事業	562	562	0	0	0	161	△161
	学校給食費	9,414	9,441	△27	0	△27	35	△62
	国民宿舎 葛城高原ロッジ	9,129	9,077	52	0	52	△23	75
	下水道事業	7億5,993	7億5,963	30	30	0	0	0
	介護保険事業	26億3,550	26億2,731	819	0	819	△2,617	3,436
	後期高齢者 医療保険事業	3億787	3億787	0	0	0	0	0

会計名	収入 A	支出 B	当年度純損失 C = -(A - B)	当年度未処理 欠損金	前年度 繰越欠損金
水道事業会計 (収益的収支)	8億7,640	9億884	3,244	1億4,738	1億1,494

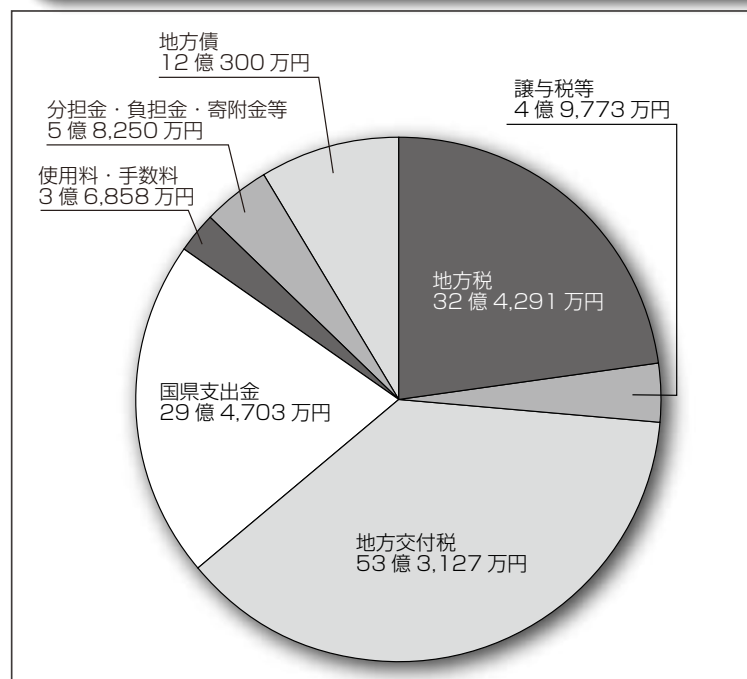
※水道事業会計については、収益的収支（消費税を除く）

■特別会計・企業会計■

特定の事業を行い、一般会計とは別に会計を行うのが特別会計です。

また、企業会計とは経済活動を一定の方式によって行う会計で、御所市では水道事業会計がこれにあたります。

一般会計決算 歳入総額 141億7,302万円



◎歳入…市に入ったお金（収入）

- 地方税…市に納めていただいた税金
- 地方交付税…国が徴収した税金（所得税など）の中から市の財政状況に応じて交付されたお金
- 国・県支出金…市が行った特定の事業に対して国や県から受けたお金
- 地方債…大きな事業を行うときに、国、県及び金融機関などから借り入れたお金

平成22年度一般会計の歳入は、景気低迷などによる市税の減少に伴い、地方交付税が増加となりましたが、全体では、前年度より7億7,482万円減少しました。歳出では、民生費が子ども手当の支給により増加しましたが、公債費が大きく減少したため、全体では、15億2,846万円減少しました。

収支の状況では、歳入の141億7,302万円から歳出142億2,024万円の差4,722万円の不足額に、次年度の繰越事業の為の財源9,904万円を差し引くと1億4,626万円の実質収支赤字となりました。

しかし、昨年度の実質収支額△8億2,224万円から今年度の△1億4,626万円を差し引くと単年度収支額6億7,598万円の収支改善を図ることができました。

今後も引き続き、財政健全化計画を着実に実施し、収支の改善に努めます。

財政健全化計画とは……

平成20年度の決算により早期健全化団体となったため、平成21年度からの5年間に於いて、収支の改善と公債費の適正化を図る計画です。

歳入では、市税徴収の強化や受益者負担の適正化等、歳出では、総職員数の削減、職員給のカット、施設の見直し等を実施しました。

また、奈良県の財政支援策として、平成21年度に創設された無利子貸付金制度の活用により、利息の軽減と公債費負担の平準化を図りました。

(詳しくは、「広報ごせ」10月号2ページを参照。)

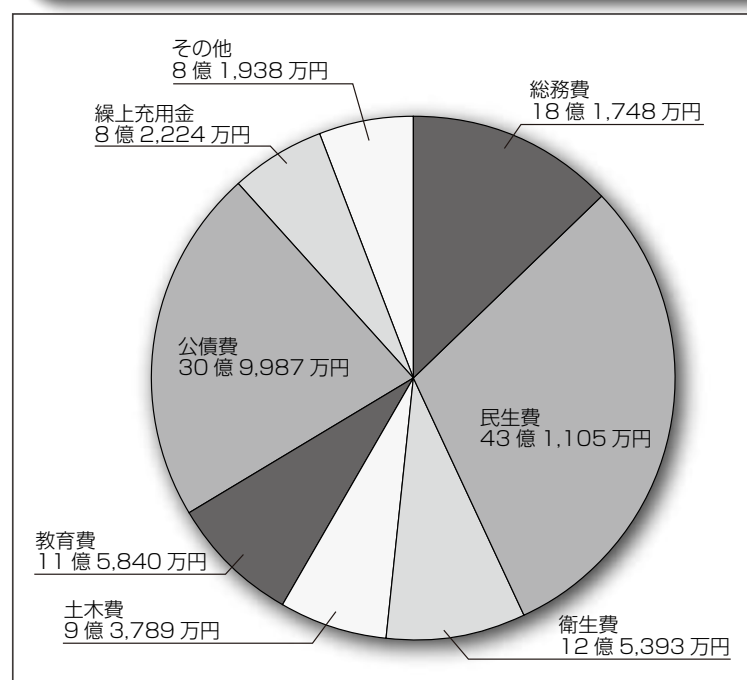
一般会計決算の内容について

△はマイナスを表します。

歳入	歳出	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支額
141億7,302万円	142億2,024万円	9,904万円	= △1億4,626万円

今年度の実質収支額	昨年度の実質収支額	単年度収支額
△1億4,626万円	△8億2,224万円	= 6億7,598万円

一般会計決算 歳出総額 142億2,024万円



◎歳出…市が使ったお金（支出）

- **総務費**…課税徴収、住民窓口、選挙、統計などの事務に使ったお金
- **民生費**…老人、障害者、児童などの福祉全般の事業や事務に使ったお金
- **衛生費**…保健衛生、健康管理、ゴミ処理などの生活環境に使ったお金
- **土木費**…道路、公園、市営住宅などの整備や事務に使ったお金
- **教育費**…幼・小・中学校、生涯学習などすべての教育に使ったお金
- **公債費**…市債（借金）を返済するために支払ったお金
- **繰上充用金**…前年度からの赤字を補うためのお金

平成22年度 つつじくんちの家計簿

今回も、市の会計の中心となる一般会計の決算状況を皆様の家計に例えて数字を置き換えてみました。これを参考にいただき、市の財政運営に皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。会計の大きさの違いは、つつじくんちを1千円とした場合、市が約280万円になります。

収入 〔 〕内は対前年度増減額 △はマイナスを表します。(単位：千円)

■一年間の給与収入	1,157	〔△33〕
市税…市民税や固定資産税等、市に収めていただいた税金		
■アルバイト収入	131	〔+2〕
使用料・手数料…市の施設を使用した際にお支払いいただいたお金等		
■親からの援助金	3,132	〔△33〕
国庫・県支出金、地方交付税等…国や県から特定の事務事業に充てるために給付されたお金や、所得税などの国税の中から市の財政状況に応じて交付されたお金等		
■定期預金の解約による取り崩し	18	〔△9〕
繰入金…積立してあった貯金を取り崩したお金等		
■金融機関からの借入	429	〔△165〕
市債…大きな事業を行うときに、国、県及び金融機関などから借り入れたお金		
■土地の売り払い収入	9	〔△2〕
財産収入…市有財産の売り払いや賃貸による収入		
■雑収入	174	〔△30〕
寄附金等…福祉や教育等のために市民の皆様からいただいたお金等		
■前年度からの繰越金	9	〔△5〕
繰越金…前年度から繰越しされた歳出予算の財源に充てたお金		
■給料を前借りするお金	51	〔△243〕
平成22年度の決算で赤字となったため 平成23年度から補てんしたお金		
↓ 平成22年度累積赤字		
収入合計	5,110	〔△518〕

△はマイナスを表します。(単位：千円)

	平成21年度	平成22年度	増減
定期預金通帳残高	249	395	146
ローン残高	7,937	7,424	△513

支出 〔 〕内は対前年度増減額 △はマイナスを表します。(単位：千円)

■食費	878	〔△125〕
人件費…市議会議員、特別職、職員等の報酬や給料等		
■医療費・養育費	885	〔+99〕
扶助費…医療費や生活保護費、子ども手当等		
■ローンの返済金	1,106	〔△301〕
公債費…市債の元金や利子の支払金等		
■水道・電気・ガス代等の 光熱水費、通信費、日用品等	439	〔+30〕
物件費…物品の購入や原材料等の費用		
■家や車の修理代	30	〔△14〕
維持補修費…公共施設を維持するための経費		
■サークル活動の会費等	465	〔△176〕
補助費等…一部事務組合や各事業に対する負担金や各種団体に交付した補助金等		
■定期預金積立金等	155	〔+140〕
積立金等…財政運営を計画的に行うためや年度間の財源変動に対応するために積立したお金		
■副業のためのお金	506	〔△12〕
繰出金…一般会計から他の特別会計に対して支払われたお金		
■家の増改築費	317	〔△8〕
普通建設事業費…道路、河川、公園等の公共施設の建設等に使われたお金		
■台風などの災害の修理に かかる費用	1	〔△5〕
災害復旧費…台風等による災害復旧に使ったお金		
■前借りした給料の返済金	293	〔△173〕
繰上充入金…平成21年度の決算で赤字となったため平成22年度から補てんしたお金		
■平成23年度に支払いが 決まっているお金	35	〔+27〕
繰越金…翌年度の繰越の歳出予算の財源に充てるべきお金		
支出合計	5,110	〔△518〕

現状とから

長い間、給料を前借りする生活をしてきたけど、平成22年度は、5年間で給料の前借りをしない生活ができるように将来計画を作った2年目の家計簿となりました。今年は、その計画に従い食費を削ったりサークルへの参加を控えたことで、昨年より給料の前借りを24万2千円減らすことができました。

ローンの関係では、残高を51万3千円減らすことができました。今年も親がお金の都合をつけてくれたので、親から無利子で融資してもらうことができました。

来年以降も、計画に沿って家計をやり繰りし、給料の前借りを無くせるよう努力していきます。